



SUMINOE
GROUP

個人投資家様向け会社説明会

住江織物株式会社（東証プライム：3501） | 2023年11月

▽SUMINOE GROUPのご紹介

- ▶ 住江織物グループは、SUMINOE GROUP へ
- ▶ SUMINOE GROUP概要

▽SUMINOE GROUPの強み

▽中長期経営目標と業績推移

- ▶ 中長期経営目標「SUMINOE GROUP WAY 2022～2024～2027」
- ▶ 連結業績推移・セグメント別業績推移

▽2024年5月期第1四半期について

▽注力している取り組み

▽株式情報

- ▶ 株式の状況
- ▶ 株主還元

SUMINOE GROUPのご紹介

住江織物グループは、SUMINOE GROUP へ

2023年6月 グループ理念とグループ統一ロゴ/タグラインを発表しました。
創業140周年を迎え、さらにグループ会社が一体となって事業を越えたシナジー効果を創出し、
中長期的な企業価値向上を目指します。

グループ統一ロゴ / タグライン



あらゆる空間に、イノベーションを。

SUMINOE
GROUP

SUMINOE GROUP概要

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 会社名 | 住江織物株式会社 Suminoe Textile Co., Ltd. |
| 本社所在地 | 〒542-8504 大阪府中央区南船場三丁目11番20号 |
| 創業 | 1883年（明治16年） |
| 合資会社創立 | 1913年（大正2年12月25日） 住江織物合資会社 |
| 株式会社設立 | 1930年（昭和5年12月26日） 住江織物株式会社 |
| 資本金 | 95億5千4百万円 |
| 上場市場名 | 東証プライム（証券コード：3501） |

インテリア事業

心地よく、機能的なインテリア製品を。

カーテン | ラグ・マット | カーペット | 壁紙 | 襖紙
美術工芸織物 | 緞帳・緞通



自動車内装事業

自動車の内装をより高付加価値に。

天井材 | シート表皮材 | カーマット | フロアカーペット



車両内装事業

公共交通機関の内装材もトータルに。

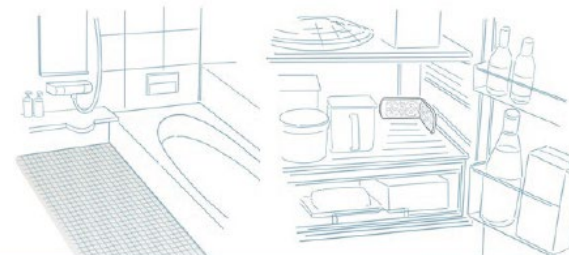
シート表皮材 | シートクッション材 | カーペット |
床表示フィルム | カーテン



機能資材事業

健康や環境にやさしい
新しい機能に富んだ製品も。

繊維系暖房高材 | 消臭フィルター | 浴室床材
航空機内装材



SUMINOE GROUP概要



SUMINOE GROUP

国内：17社 海外：7カ国13社

従業員数 (2023年5月31日現在)

2,779 名 国内 1,618 名
海外 1,161 名



住江織物商貿(上海)有限公司
2010年設立 上海(中国)

蘇州住江小出汽車用品有限公司
2003年設立 蘇州(中国)

蘇州住江織物有限公司
2003年設立 蘇州(中国)

● 住江織物株式会社

Suminoe Teijin Techno
Krishna India Pvt. Ltd.
2010年設立 ハリヤナ(インド)

住江互太(広州)汽車纖維製品有限公司
2005年設立 広州(中国)

Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.
2019年設立 ハナム(ベトナム)

T.C.H. Suminoe Co., Ltd.
1994年設立 アユタヤ(タイ)

Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.
2018年事業開始 チェンマイ(タイ)

PT. Suminoe Surya Techno
2013年設立 バンドン(インドネシア)

PT. Sinar Suminoe Indonesia
2003年設立 バンドン(インドネシア)

2015年買収
Bondtex, Inc.
サウスカロライナ(米国)



2013年設立
Suminoe Textile de
Mexico, S.A. de C.V.
グアナフアト(メキシコ)

2003年設立
Suminoe Textile
of America
Corporation
サウスカロライナ
(米国)



SUMINOE GROUPの強み

1

3セグメントによる事業リスク分散と技術の横展開

異なる市場に事業の柱があり、特定の事業リスクに左右されない経営を行うとともにそれぞれの事業で培った技術を展開する応用力があります。

2

市場ニーズに合わせて変化する力

創業から140年、常に市場のニーズを予測し、時代の流れに柔軟に対応して変化をするチャレンジ精神があります。

3

伝統のブランド力

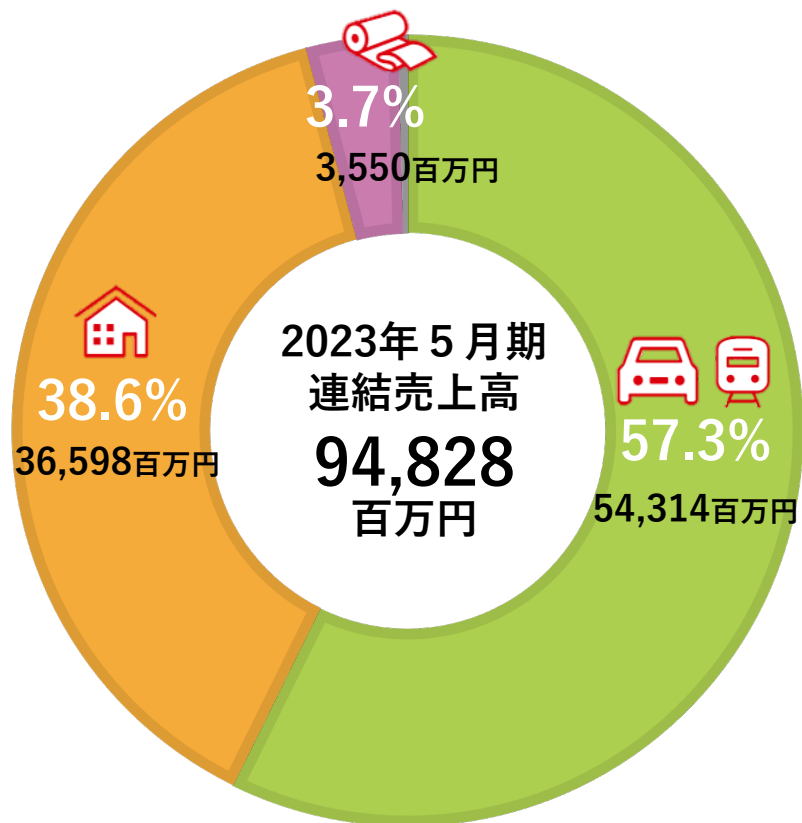
これまでの実績と信頼が礎となり、迎賓館の改装や国会の赤じゅうたんにご用命いただくほか、一流有名ホテルやハイブランドショップ、豪華観光列車の内装など、多数採用されています。

1

3セグメントによる事業リスク分散と技術の横展開

インテリア（業務用・家庭用）、自動車・車両の内装、機能資材という異なる市場に事業の柱を持ち、特定の事業リスクに左右されない経営を行っています。

またそれぞれの事業で培った技術を別の事業に転用するなど、技術の横展開を進めています。



自動車・車両内装事業

- 連結売上高の55%以上を構成し、当社グループの利益の源泉
- すべての日系自動車メーカーに納入
- 鉄道の座席シート地のうち約7割のシェアを保有
- 内装のトータル提案力と、複数事業の技術融合による新素材の開発力
- 強靱なグローバルサプライチェーン



インテリア事業

- 伝統技術の継承と空間設計デザインの力
- 環境対応型製品・高機能製品の開発力



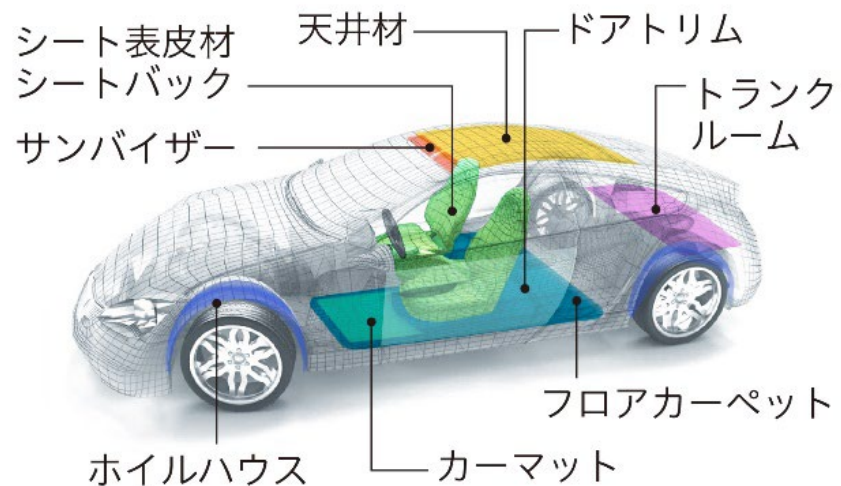
機能資材事業

- 独自性のある機能材・機能加工技術
- 社会課題や市場ニーズに即した新技術・製品の開発

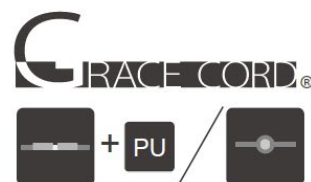
納入事例

トヨタを含む全ての日系自動車メーカーに当社グループの内装材をご採用いただいています。

■ 足元から天井まで、自動車内の トータルコーディネート



■ 細幅織物「グレースコード」



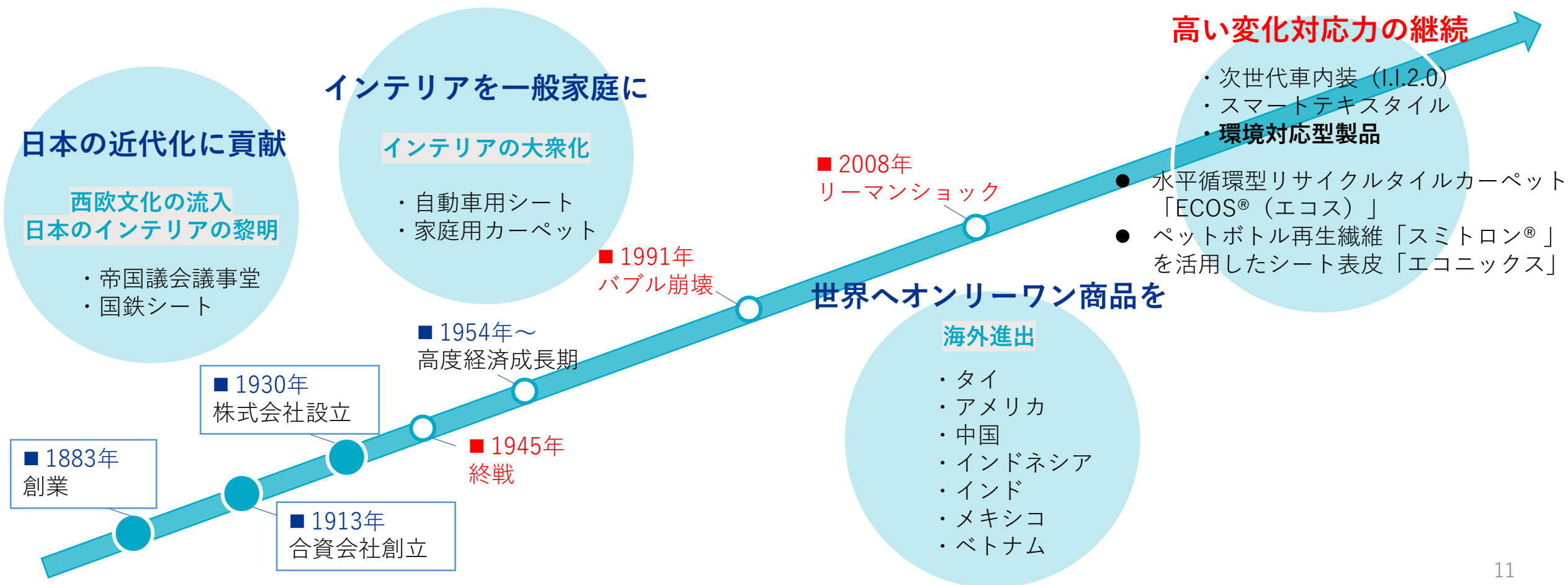
SR2173-I (RED)

SR3119-B (RED)

2

市場ニーズに合わせて変化する力

SUMINOE GROUPは、これまで世の中の変化を分析し、成長の方向を読み取り、そこに事業の軸足を置いてきました。一步先んじて行動を起こすというチャレンジ精神を持ち、誠実に事業を進めています。



日本の近代化に貢献

始まりは3台の緞通機

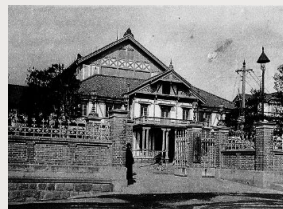
1883（明治16）年、創業者の村田伝七は、3台の手織り緞通機を据え付け、インテリアに未来を夢見て緞通づくりを開始しました。



創業者 村田伝七

帝国議会議事堂

1891（明治24）年、帝国議会議事堂へ3,891㎡にもおよぶ緞通を納入。現在にいたるまで、国会議事堂へ内装材を納入し続けています。



帝国議会議事堂開設当初に納入したカーペット

国鉄

1896（明治29）年、日本初の手織りモケットのシート地製作に成功。1899（明治32）年に国鉄で採用されました。



レールがデザインされた大正期のシート地

だんつう 緞通とは？

経糸にパイル糸を結びつけて作る床敷物の総称で、伝統的な手織り敷物。

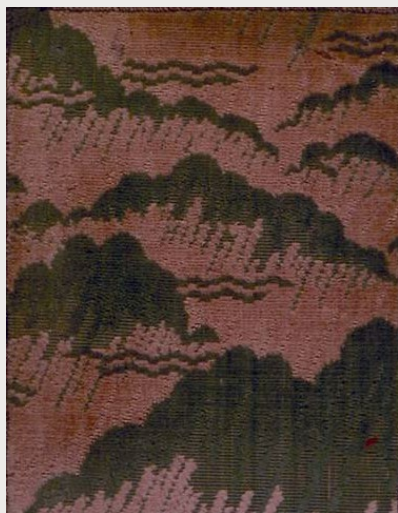


次のスライドは
「インテリアを一般家庭に」

インテリアを一般家庭に

自動車産業への進出

1931（昭和6）年、米国のフォード、ゼネラルモーターズ社が日本で生産していた自動車に、カーペットとシート地を納入。
自動車産業の黎明期に参画しました。



日本ゼネラルモーターズ シート地

日系自動車メーカーへ 納入を開始

1958（昭和33）年、トヨタ自動車工業にナイロン製シート地を納入。それを皮切りに、国内自動車メーカーから次々に採用されました。



トヨタペットクラウン シート地

自動車製造にも 挑戦！

1955（昭和30）年、当社は2シーターのオープンカー「フライング・フェザー」を製造販売。量産には至りませんでした。当社のチャレンジ精神が現れています。



フライング・フェザー

インテリアを一般家庭に

「タフトン」の発売

1957（昭和32）年、家庭用カーペット「タフトン」を発売。
ライフスタイルを和風から洋風へ変する商品と話題になり、それまで高級品であったカーペットが一般家庭にまたたく間に普及しました。



コンセプトは、「平均的な係長クラスのサラリーマンがボーナス1回で買えるカーペット」。4畳半1枚9,900円で販売。

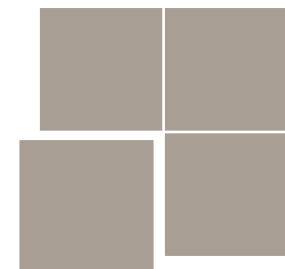
国産初のタイルカーペットを製造

1980（昭和55）年、国内初のタイルカーペットの生産を開始。
カラフルなモザイク模様が表現でき、傷んだ部分の敷き替えが簡単にできる画期的な商品と注目を集めました。



タイルカーペットとは？

タイルのように敷き詰めていくことで1枚の絨毯のように見せられるパネルタイプの床材。主にオフィスで使用され、最近ではホテルの客室などにも。



次のスライドは
「世界へオンリーワン製品を」
「高い変化対応力の継続」

世界へオンリーワン商品を

世界へ広がる自動車内装材 ネットワーク

1994（平成6）年、タイに自動車内装材の製造子会社を設立以降、米国・中国・インドネシア・インド・メキシコにもネットワークを拡大し、グローバルな企業活動を展開しています。

環境対策宣言「KKR+A」

1998年「K（健康）K（環境）R（リサイクル）+A（アメニティ：快適さ）」を発表。このテーマに沿った環境にやさしい様々な商品を生み出しています。

高い変化対応力の継続

- ・次世代車内装（I.I.2.0）
 - ・スマートテキスタイル
 - ・環境対応型製品
- 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」
 - ペットボトル再生繊維「スミトロン®」を活用したシート表皮「エコニックス」

ペットボトル再生繊維 「スミトロン®」

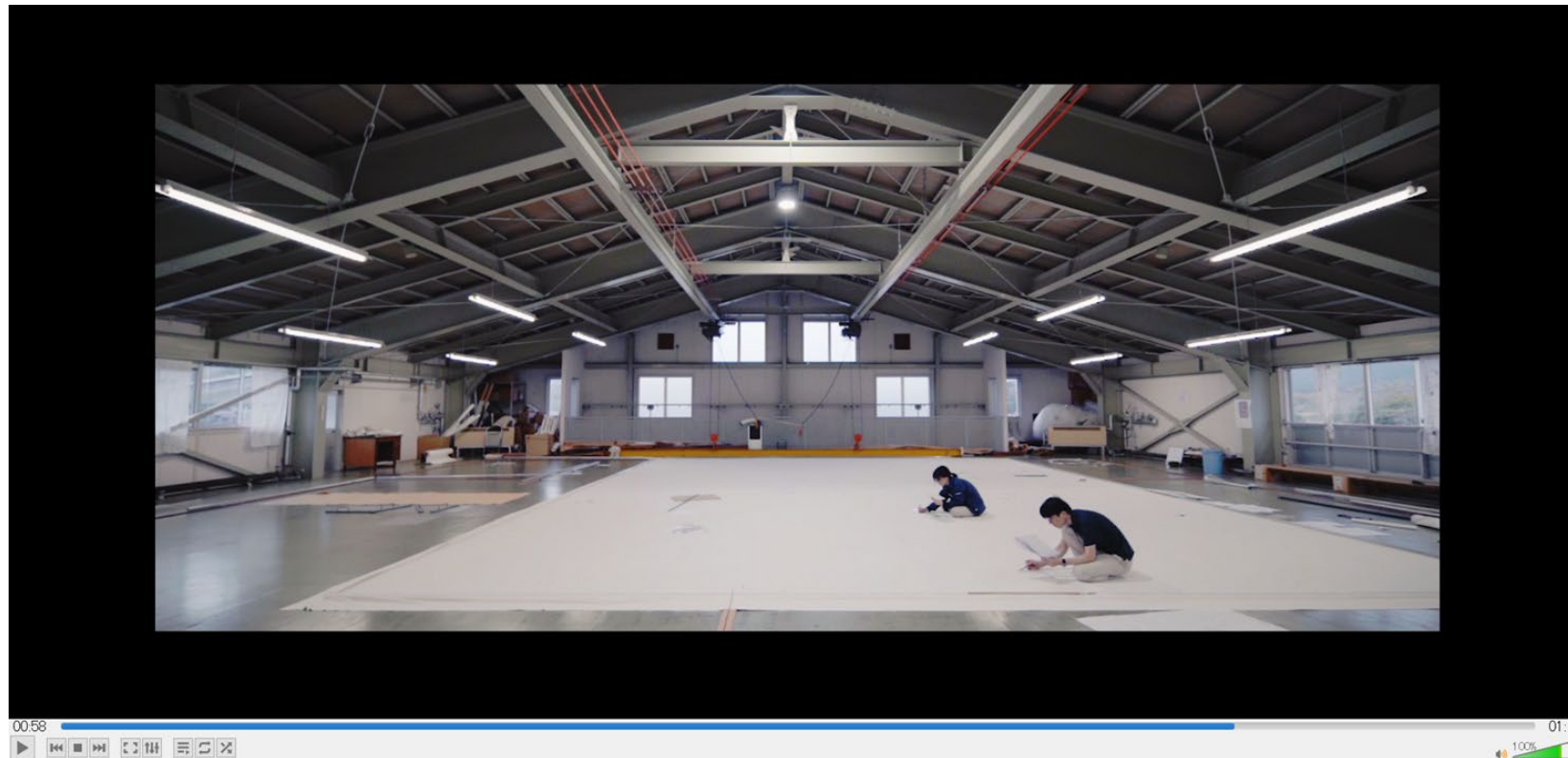
1989年、「スミトロン®」の開発に成功。今ではインテリア製品のみならず、自動車内装材としても使用されています。



3

伝統のブランド力

手織緞通の時代から140年受け継ぐ確かな技術が、ホテル用高級品からご家庭向けまで多様な製品に活かされています。

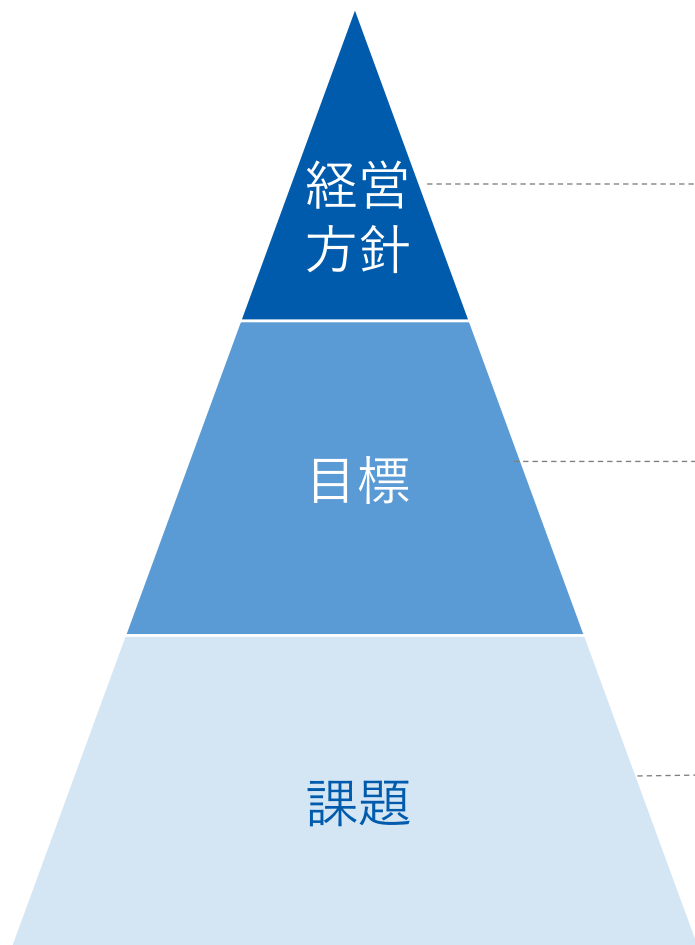


丹後テクスタイルの紹介動画をご覧ください。

中長期経営目標と業績推移

中長期的な「ありたい姿」を見据え、2027年5月期までの方針を定めました。

SGW SUMINOE GROUP WAY 2022~2024~2027



- より良いビジネスモデルを構築し
社会が必要とする企業としてグローバルに成長する
- 健全な利益を上げ 次の成長への投資をする
- ESG経営を強化する
- 売上拡大、成長への基盤づくり
- 財務体質の改善
- 社員の幸せにつながる職場づくり
- 会社と社員のビジョンの共有
- CO₂排出量の削減、環境対策商材の
開発・販売
- コスト競争力の強化
- オンリーワン商材の開発
- 抗菌・抗ウイルス加工商材の拡販
- 安全・安心な職場環境
- 多様な人材の活躍・人材育成
- ガバナンスの強化
- 基幹システムによる業務効率改善
- 企業ブランド価値の向上

中長期経営目標

SGW SUMINOE GROUP WAY 2022~2024~2027

経営方針

- より良いビジネスモデルを構築し 社会が必要とする企業としてグローバルに成長する
- 健全な利益を上げ 次の成長への投資をする
- ESG経営を強化する

売上拡大、成長への基盤づくり

- ・ 営業利益率 5%以上
- ・ 成長の基盤づくりに向けた投資計画
- ・ 環境対応型商材の開発と販売促進

財務体質の改善

- ・ DEレシオ改善
- ・ 在庫回転率アップ
- ・ 自己株式の活用

社員の幸せにつながる職場づくり

- ・ 健康に働ける職場環境づくり、人材育成、多様な人材の活用

会社と社員のビジョンの共有

(期初計画)
連結売上高
990億円

財務目標

非財務目標

連結売上高
797億円

連結売上高
817億円

連結売上高
948億円

(策定時計画)
連結売上高
934億円

連結売上高
1,000億円

2021年 5月

2022年 5月

2023年 5月

2024年 5月

2027年 5月

取り組み

- ✓ 部署間、部門間を越えた交流会を定期的に開催



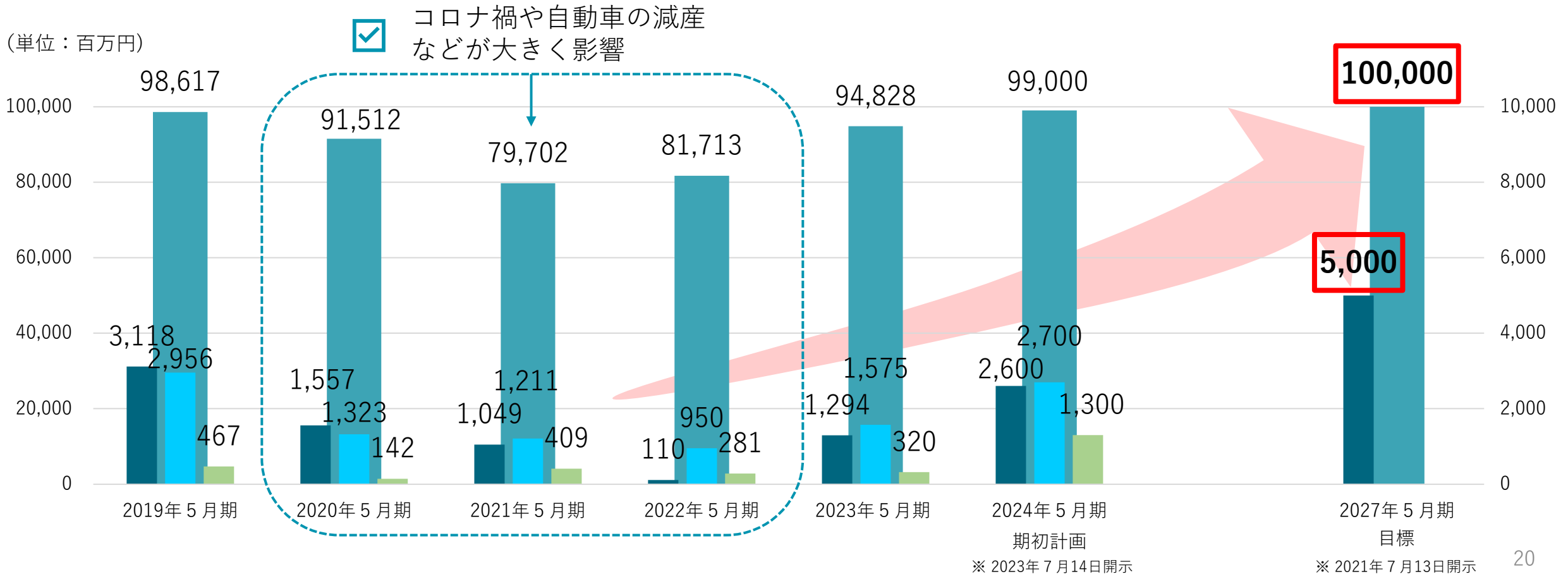
- ✓ 住江織物(株)でキャリア申告制度を導入など

連結業績推移

2023年5月期は、自動車生産台数の増加や米国子会社の事業構造改革を含む北中米拠点の事業再編、価格改定などの対応を進めたことから、前期比で売上高と各段階利益が増加しました。
2024年5月期は、高付加価値製品のさらなる拡販などにより、増収増益を計画しています。

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 親会社株主に帰属する当期純利益

セグメントごとの詳細は
次のスライドからご説明します



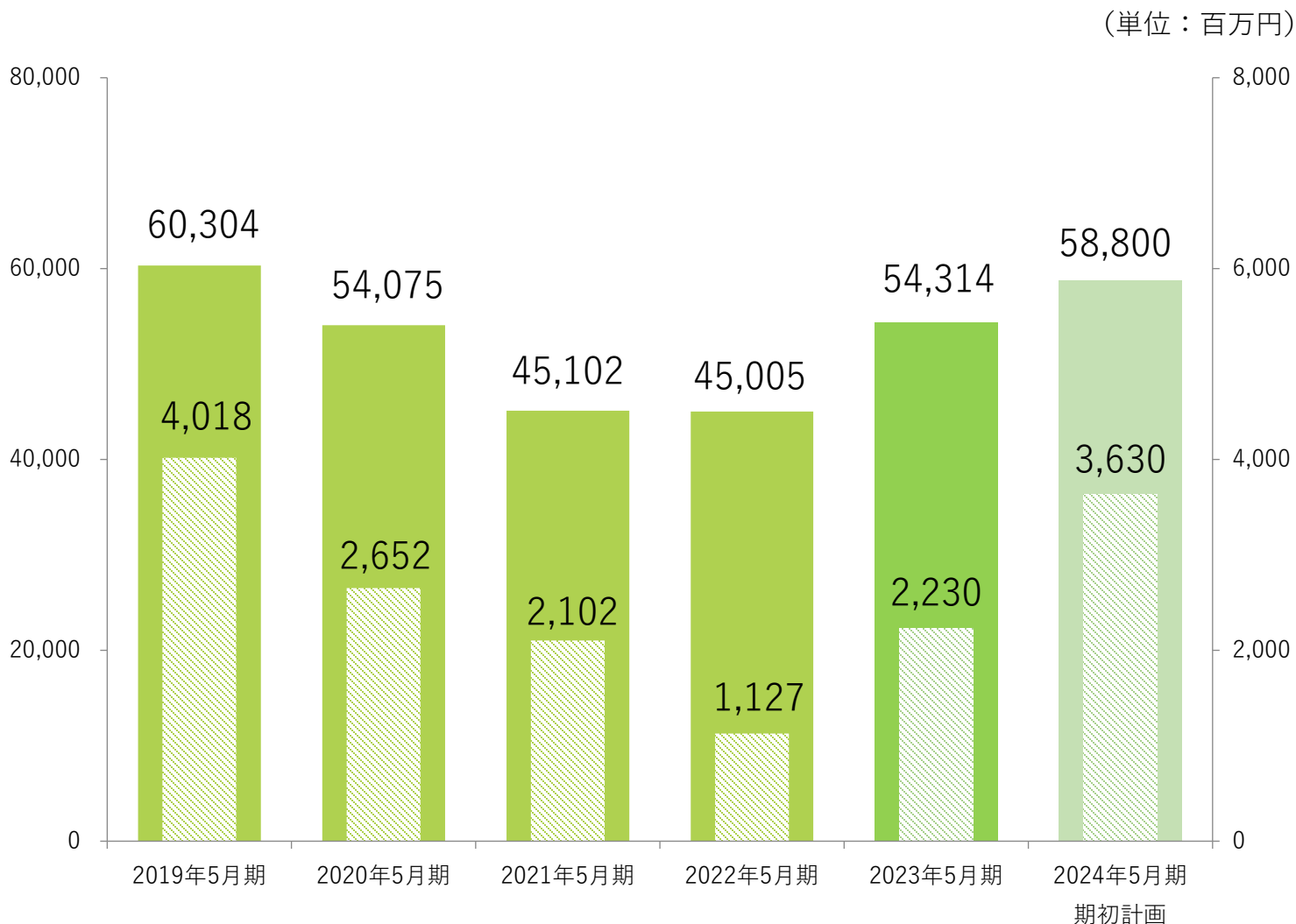
セグメント別業績推移

自動車・車両内装事業



国内売上比率 43.4% 海外売上比率 56.6%

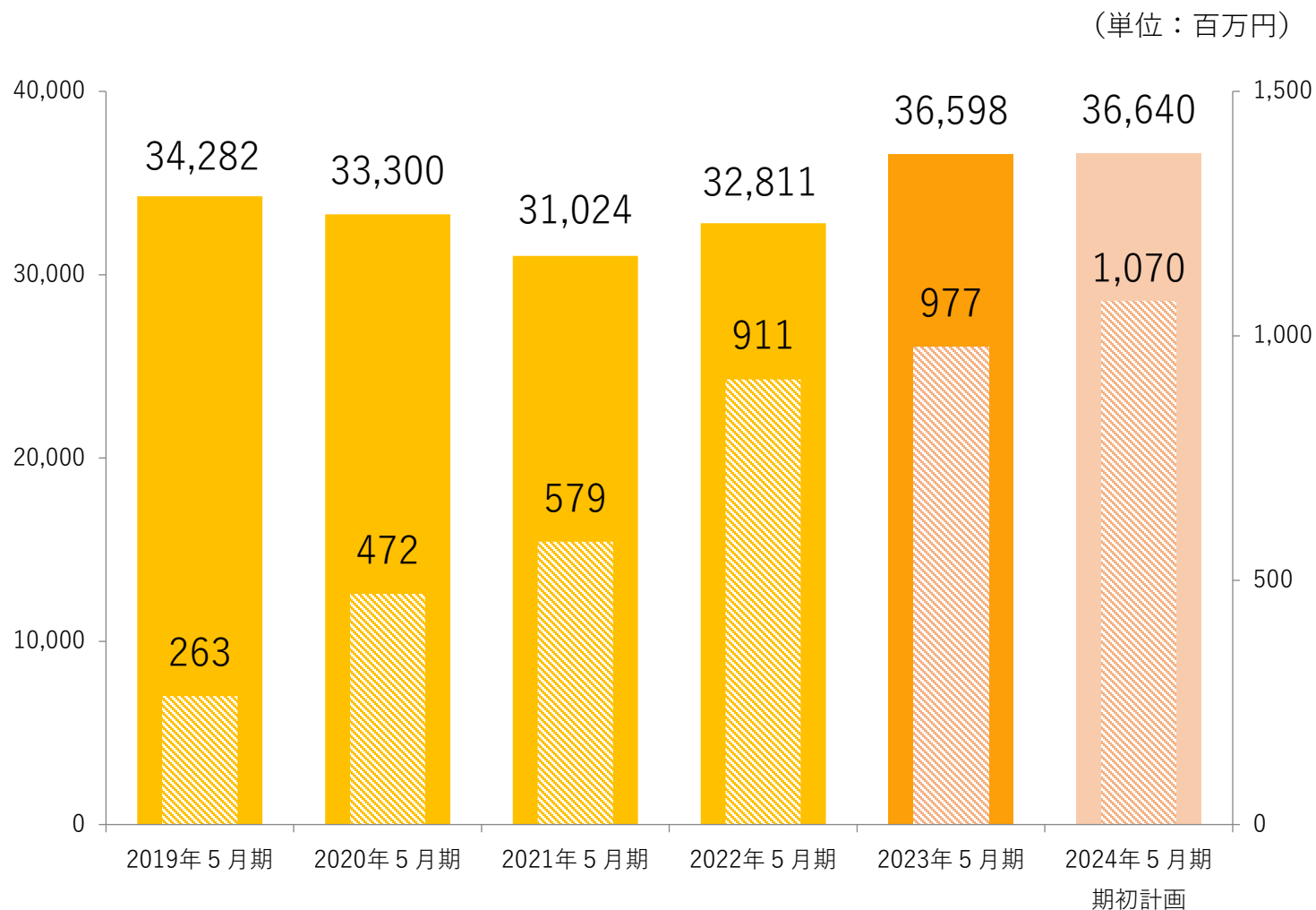
■ 売上高 (左軸) ▨ セグメント利益 (右軸)



POINT

- 2020年5月期から2022年5月期にかけて、半導体・部品供給不足による自動車の減産などの影響で業績が落ち込みましたが、2023年5月期は、日系自動車メーカーの国内生産が増加し、適切な価格転嫁や北中米拠点での事業再編が北米子会社の収益改善に寄与したことなどから、増収増益となりました。
- 2024年5月期は、合成皮革事業をはじめとする海外拠点の事業強化と環境対応型製品の拡販、グループ会社化した関織物(株)との連携による意匠性・機能性の商材の開発等によりさらなる回復を見込みます。

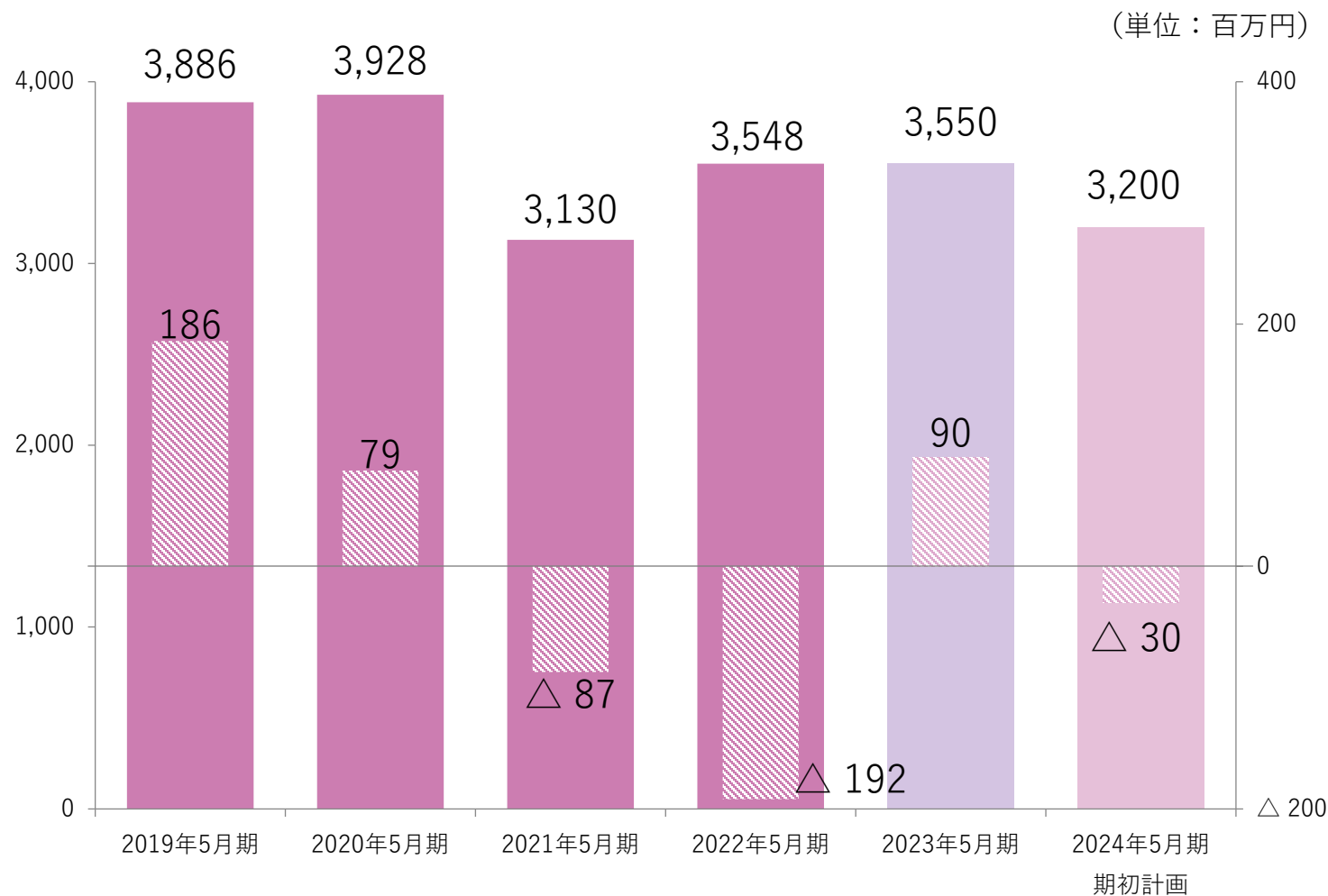
■ 売上高 (左軸) ■ セグメント利益 (右軸)



POINT

- 利益率の高い製品の販売に注力するとともにM&Aや価格転嫁の効果で利益率が改善してきており、2023年5月期は、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®」の理念に賛同し採用される取引先の増加と大型物件の受注、また、ショップ内装複数店舗一括受注やタワーマンションへのオプション販売等、スペースデザインビジネスが売上に貢献しました。
- 2024年5月期は、さらなる環境対応型製品・高付加価値製品の拡販や、スペースデザインビジネスの強化と拡充を目指しています。

■ 売上高（左軸） ■ セグメント利益・損失（右軸）



POINT

- 2021年5月期よりスタートした繊維系暖房商材の中国・ベトナム工場再編が利益に影響していましたが、2022年5月期で完了しました。2023年5月期は、消臭フィルターがコロナ禍の需要反動減により低調となったものの、繊維系暖房商材の価格改定と、機能性浴室床材の受注伸長により堅調に推移しました。
- 2024年5月期は、繊維系暖房商材の価格改定による単価アップにより新規受注が減少する見込みです。



ベトナム ハナム
Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.

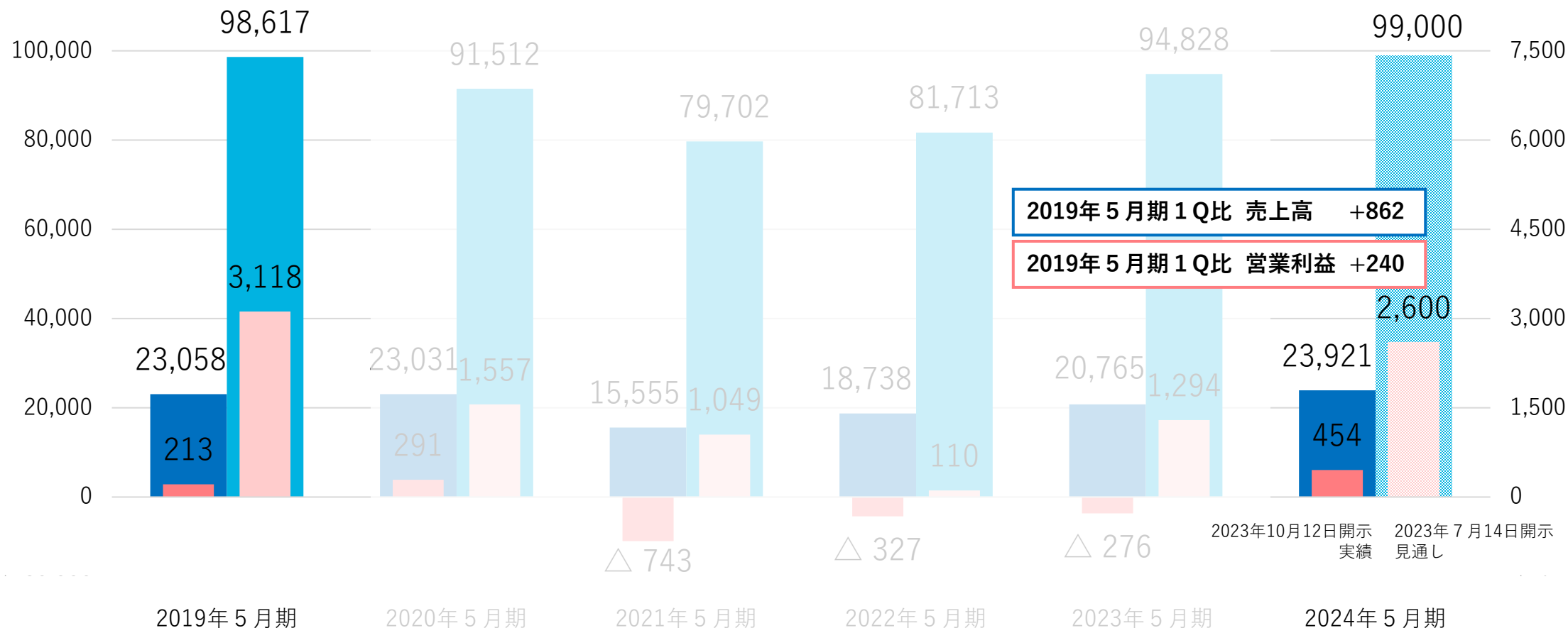
2024年5月期第1四半期について

2024年5月期第1四半期について

2024年5月期第1四半期の業績は、日系自動車メーカーの生産復調に加え、北中米拠点の事業再編に伴い生産体制の最適化と収益改善が進んだこと、また、インテリア事業の収益性がM&Aや価格転嫁の効果により向上したことから、コロナ禍以前の2019年5月期第1四半期の水準まで回復しました。

■ 売上高 (1Q) ■ 売上高 (通期)
 ■ 営業利益 (1Q) ■ 営業利益 (通期)

(単位：百万円)



注力している取り組み

注力してる取り組み① プライム市場維持

プライム市場上場維持基準達成に向けた各種取り組みを継続します

2024年5月末までに上場維持基準を充たすため、各種取り組みを進めています。

| | プライム市場 上場維持基準 | 当社グループの 状況 |
|----------|------------------|---------------|
| 株主数 | 800人以上 | ○ |
| 流通株式数 | 20,000単位以上 | ○ |
| 流通株式時価総額 | 100億円以上 | 未達 |
| 売買代金 | 1日平均売買代金0.2億円以上 | ○ |
| 流通株式比率 | 35%以上 | ○ |

既存事業強化

- 中長期経営目標に基づき、各事業部にて既存事業強化の取り組みを実施

設備投資 M & A

- 基幹システム再構築（～2025年5月）
- メキシコ子会社合成皮革製造ライン新設
- スペース デザイン ビジネス拡大に向けたM & A等

IR 活動強化

- IR資料の英語対応
- 有料アナリストレポートの発行
- 機関投資家 1 on 1 ミーティング回数増加

開示資料の充 実

- 2022年度より統合報告書発行（英語版含む）

コーポレートガバナンスの充 実

- 2022年8月定時株主総会より「機関投資家向け 議決権電子行使プラットフォーム」参加

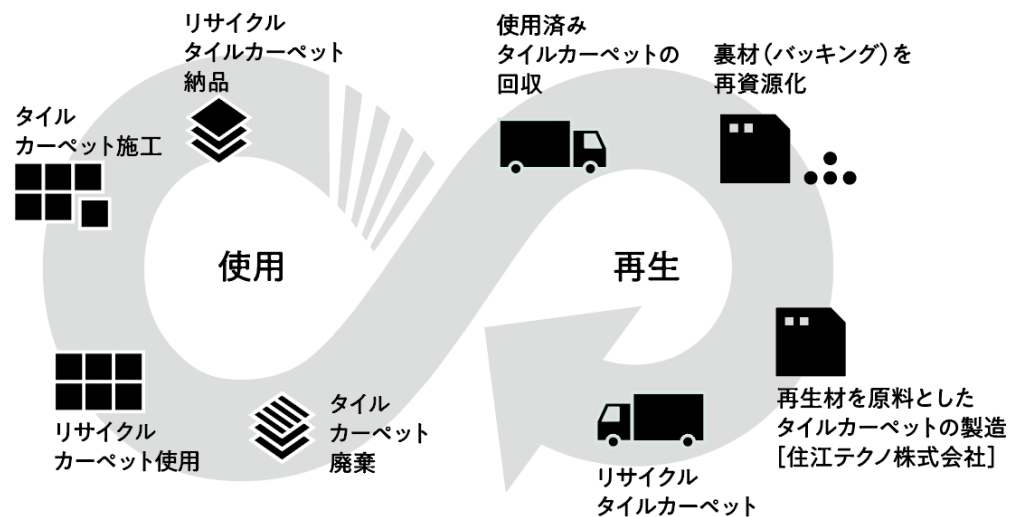
流通株式数の増加

- 2022年度より株主優待制度導入

注力してる取り組み② 環境対応型製品

SUMINOE GROUPは、平成初期より環境にやさしい製品づくりに取り組んできました。現在でも開発の基本理念「K（健康）K（環境）R（リサイクル）+A（アメニティ：快適さ）」のもと、環境負荷低減をはじめとする社会課題解決に貢献する製品・技術開発を進めています。

■ 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」

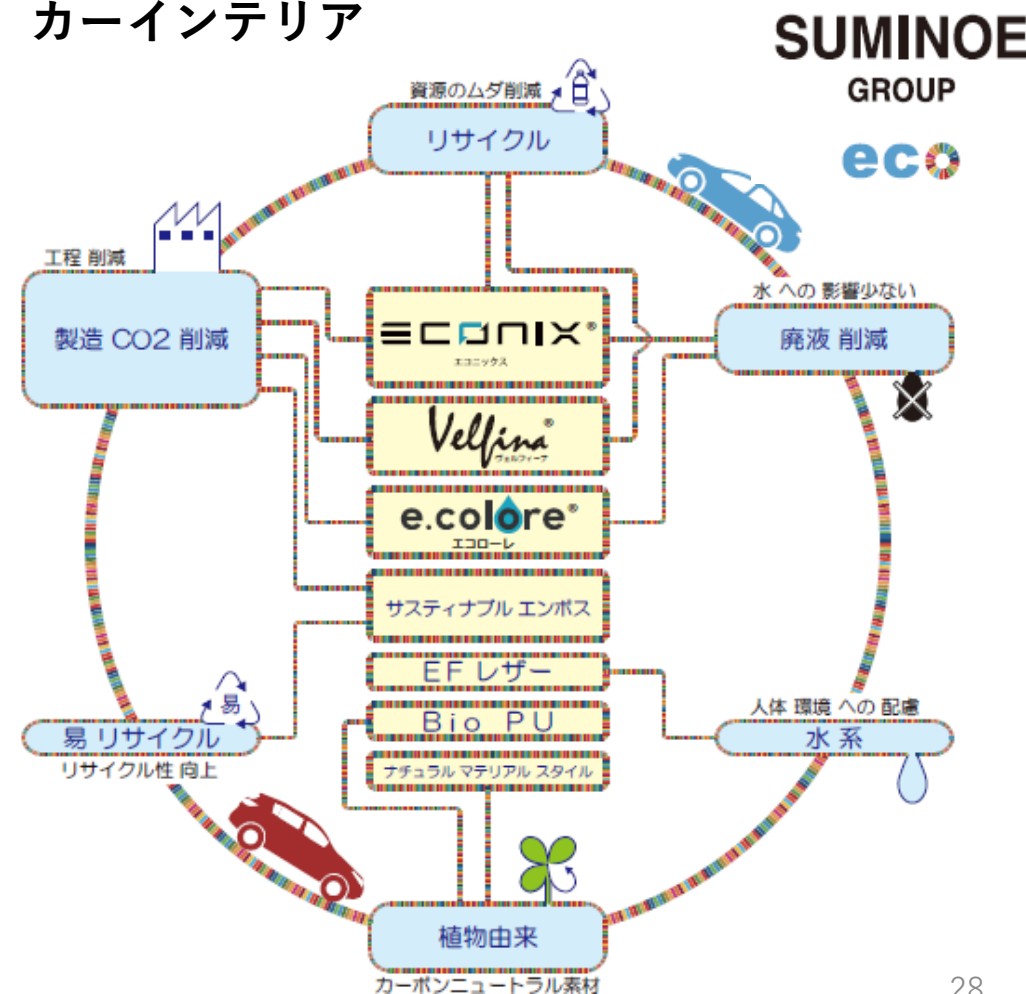


水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」は、裏材に使用済みタイルカーペットの再生パウダーを使用した製品です。

『受賞歴』

- ・2021年『第4回エコプロアワード』経済産業大臣賞
- ・2021年『第22回グリーン購入大賞』プラスチック資源循環特別部門 大賞
- ・2022年『令和4年度資源循環技術・システム表彰』経済産業省産業技術環境局長賞

■ カーインテリア



メキシコ子会社の 合成皮革製造 新工場が完成します

北中米における自動車内装材の合成皮革市場拡大に対応するため、提案力と競争力のさらなる強化を図るとともに、生産性向上を目指します。

■ メキシコ工場 取得用地・新建屋概要



- 投資金額 約 30 億円 (土地、建屋建設、加工設備を含む)
- 敷地面積 約 47,000 m²
- 延床面積 約 15,000 m²
- 完成予定 2023 年 12 月
- 量産開始 2024 年 6 月
- 生産能力 40万 m/月 (合成皮革)

合成皮革とは？

非動物性の材料を使用し、本革の見た目・質感を再現した素材のこと。動物愛護の観点等により、本革からの置き換わりもあり割合が増えています。

ファブリックに比べ高級感があるとされ、汚れのふき取りやすさ等の機能性も優れています。



2027年5月期までに自動車内装用合成皮革の売上高100億円を目指します。

株式情報

株式の状況

株価

2,241円
(2023年8月31日終値)

年間配当金

70円

配当利回り

3.12%

BPS

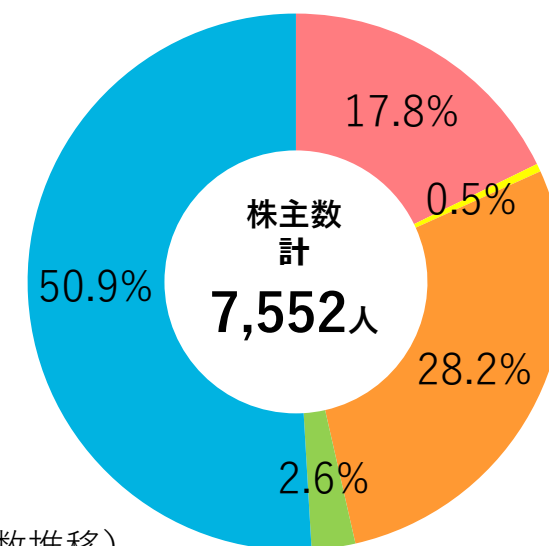
4,738円

EPS

58.41円



株式の状況 (単元未満株主数除く)
(2023年5月31日現在)



(株主数推移)

2021年5月 3,043人

2022年5月 6,554人

- 金融機関
- 金融商品取引業者
- その他の法人
- 外国法人等
- 個人その他

証券コード

3501

単元株数

100株

決算日

11月末 (中間)

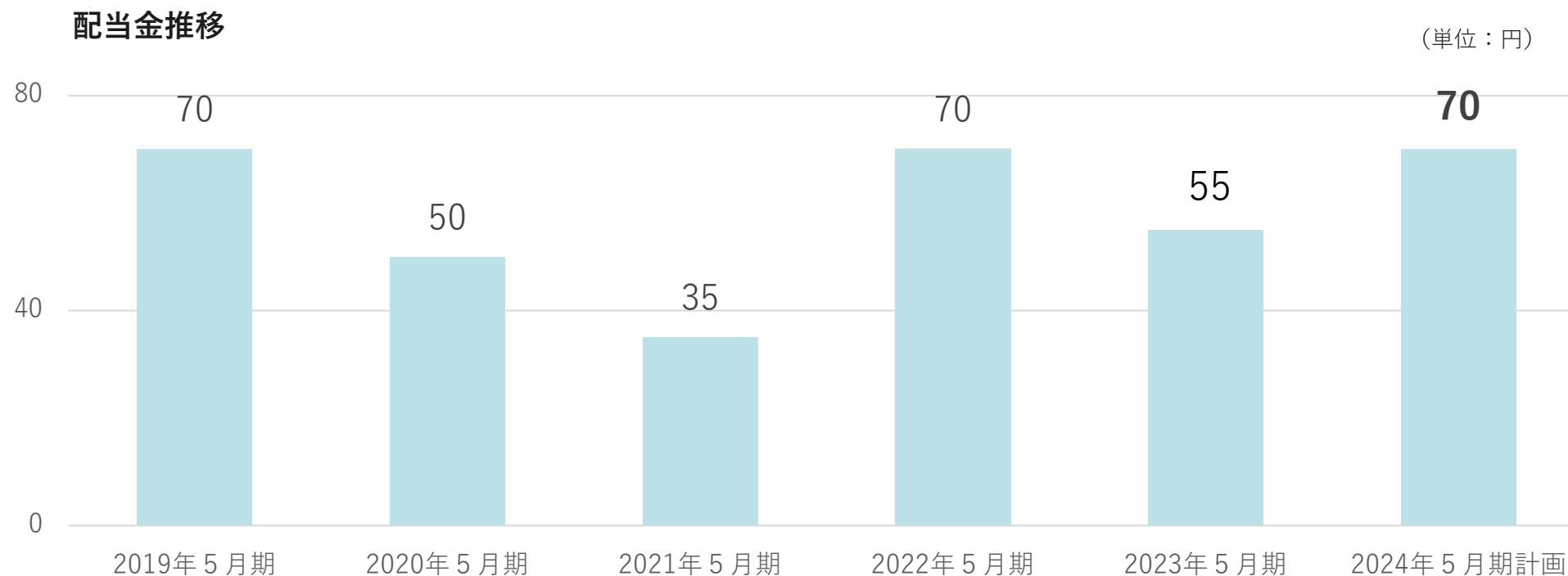
5月末 (本決算)

■ 配当金について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施することを基本方針としています。

配当時期については、中間および期末の年2回を基本とします。

2024年5月期の配当金は、中間・期末ともに35円とし、年間70円の予定です。



■ 株主優待について

株主のみなさまへ日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的に、2022年5月期末より株主優待制度を導入しました。

(1) 対象となる株主様・開始時期

毎年5月末日現在の株主名簿に記載または記録された、1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主様が対象。

(2) 株主優待の内容

自社製品や、当社とゆかりのある地域の特産品などを掲載したオリジナルカタログを、保有株式数に応じて贈呈。

| 保有株式数（基準日時点） | 優待内容 |
|-----------------|------------------------|
| 100株以上～200株未満 | 自社製品 700円相当 |
| 200株以上～1,000株未満 | オリジナルカタログギフト 4,000円相当 |
| 1,000株以上 | オリジナルカタログギフト 10,000円相当 |

(3) 贈呈時期

毎年8月開催の定時株主総会日以降の発送を予定。

■ 株主優待について 2023年5月期の株主優待商品（一例）

① 100株以上 自社製品700円相当

家庭用脱臭・消臭剤 Tispa®
「香りでごまかさない 本当の消臭」ゴミ箱用



② 200株以上 オリジナルカタログギフト4,000円相当

<住江織物 自社製品>
コインパース



Tispa® 7種セット



クッションカバー IHANA



<味の牛たん喜助>
たっぷり牛たんシチュー詰合せ



③ 1,000株以上 オリジナルカタログギフト10,000円相当

<住江織物 自社製品>
トウテイラン玄関マット



『INUKAO』マット



テーブルセンター



<千成亭>
近江牛 すき焼き用



ご清聴ありがとうございました。

当資料の将来見通しに関するリスク情報

当資料における当社グループの今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因で異なる場合がございます。